

令和6年度教育研究活動報告書

氏名	宮谷 聡美	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	教授
専門分野	中古文学		

Ⅰ 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	中古文学専門演習a、日本文学史2（中古）、卒業論文（構想・準備）、日本文学概論、日本文学特殊講義 中古文学専門演習b、日本文学講読2、卒業論文（制作）
Ⅱ 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）「歌物語」とその展開について	
（2）平安時代の仮名文学と漢文学とのかかわりについて	
（3）「歌物語」と周辺の和歌について	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R6・R5・R4	
R6	無
R5	<p>〈論文〉「『はいずみ』と歌物語」単著、令和5年6月、早稲田大学国文学会『国文学研究』198集、25-38頁、査読（招待）有</p> <p>〈論文〉「『伊勢物語』の再会譚一六十段「五月待つ」と六十二段「我にあらみ」一」単著、令和6年3月、日本文学協会『日本文学』、73巻3号、42-50頁、査読（招待）有</p> <p>〈書評〉「荒井洋樹著『紀真之と和歌世界』」単著、令和6年3月、平安朝文学研究会『平安朝文学研究』復刊32号、37-40頁、査読（招待）有</p>
R4	〈論文〉「『うつほ物語』『若小君物語』の和歌と物語—「歌物語」論のために—」単著、令和4年12月、尾道市立大学日本文学会、『尾道市立大学日本文学論叢』18号、1-12頁、査読無
R3以前の主な研究業績	
（1）〈著書〉『歌物語史から見た伊勢物語』単著、令和4年3月、新典社、368頁	
（2）〈著書〉『学びを深めるヒントシリーズ 枕草子』共著（早稲田久喜の会）、令和2年9月、明治書院、66-73頁、168-183頁	
（3）〈著書〉『学びを深めるヒントシリーズ 伊勢物語』共著（早稲田久喜の会）、平成30年3月、明治書院、2-4、8-10、46-55、76-77、214-223頁	
（4）〈著書〉『古今和歌集巻二十一注釈と論考—』共著（久喜の会）、平成23年5月、新典社、注釈編93-106頁、172-184頁、論考編327-347頁（論考は上記単著に収録）	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R4・R5・R6	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
中古文学会（委員、令和5年6月～現在）、和歌文学会、早稲田大学国文学会、平安朝文学研究会（委員、平成14年4月～現在）、尾道市立大学日本文学会（編集委員、令和3年4月～令和7年3月）	